

2015 8月 5日
NO.36

みどり市 議会だより

平成27年第2回定例会（6月）

〈主な内容〉

正副議長あいさつ.....	2
各委員会.....	3～4
会派名簿.....	5
定例会審議結果.....	6
常任委員会報告・広報特別委員会報告.....	7
一般質問.....	8～19
まちの声.....	20

阿左美沼の睡蓮

睡蓮の花、緑の葉と赤い橋のコントラストがとても綺麗です。

睡蓮は日中に花弁が咲き、午後になると閉じ、これを3日ほど繰り返して花の寿命が終わり、次から次へと蕾が現れ、毎日のように花を楽しむことができます。

眠る蓮から睡蓮と名づけられたそうで、天候によって違いはありますが、見頃は7月初旬から9月中旬で、暑い夏をひと時、忘れさせてくれる癒しの空間です。

見頃も残り約3ヶ月、ぜひとも阿左美沼へお越しの際はご覧ください。

みどり市議会構成決まる

就任あいさつ



副議長
宮崎 武



議長
伊藤 正雄

日ごろより、みどり市議会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

このたび、平成27年5月の臨時会におきまして、議長に就任いたしました。あらためて職責の重大さを痛感しております。

要望を速やかに反映する活力ある議会運営に誠心誠意取り組み、市政発展と活力のあるまちづくりに決意を新たにしております。

いよいよ、平成28年4月1日には群馬東部水道企業団（みどり市、太田市、館林市、大泉町、邑楽町、千代田町、板倉町、明和町）が発足し、未来へ更に力強く飛躍する出発点を迎えます。

時同じくして、社会情勢の大きな変化により国、県そして地方の財政構造改革を急務とする中、既存の概念や枠組みを見直し、行財政の効率化による諸施策や

制度の改革など、幾多の重要課題が山積しております。

議会といたしましても、こうした厳しい情勢のなか、先人たちが育んだ歴史、文化・自然を大切にしつつ、市民と行政の協働による新たなまちづくりに、邁進すべき重要な時であると考えます。

より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あります。

また、議員は『選良』という言葉で呼ばれるように、人格、識見ともに優れた市民の代表者であるという思いを片時も忘れることなく、全力でその任を全うしてまいる強い決意であります。ご理解とご協力をお願いし就任のあいさつと、決意とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

平成27年4月26日に実施されました第18回統一地方選挙において、みどり市議会議員20名が当選をさせていただきました。その議員20名の構成で、平成27年5月12日に臨時会を開会し、みどり市議会副議長の大任を受け就任をさせていただきました。

平成18年3月27日みどり市発足以来10年、山紫水明の郷土の発展を目指し、施策の見直しや新たな制度の

総務文教常任委員会

所 管 総務部、教育委員会、会計局、
東支所などに関する事項

委員長 椎名 祐司
副委員長 武井 俊一
委員 伊藤 正雄 高草木良江
金子 實 新井みゆき
深澤 輝彦

(委員定数7人)



市民福祉常任委員会

所 管 市民部、保健福祉部に関する
事項

委員長 大澤 映男
副委員長 今泉 健司
委員 田部井多市 古田島和茂
宮崎 武 杉山 英行
須藤日米代

(委員定数7人)



経済建設常任委員会

所 管 産業観光部、都市建設部、競
艇事業局、農業委員会に関す
る事項

委員長 荻野 忠
副委員長 上岡 克己
委員 常見 詔子 阿左美 守
須永 信雄 海老根 篤

(委員定数6人)



議会運営委員会

所 管

円滑な議会の運営を期すため、議会運営全般について協議し、意見調整を図る。

委員長 金子 實
副委員長 田部井多市
委員 上岡 克己
阿左美 守
高草木良江

荻野 忠
椎名 祐司
大澤 映男

(委員定数8人)



議会広報特別委員会

所 管

議会の審議・運営活動などの状況を広く住民に公開するため、議会だよりの発行を行う。

委員長 武井 俊一
副委員長 須永 信雄
委員 宮崎 武
須藤日米代
今泉 健司

杉山 英行
新井みゆき
深澤 輝彦

(委員定数8人)



傍聴をお待ちしています

市議会の会議録を公開しています。市のホームページにも掲載していますのでぜひご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.city.midori.gunma.jp/gikai>



会議録を公開しています

議会では市のさまざまな計画や市民の生活に直面したことなどが議論されています。

本会議は、どなたでもご覧いただけますので、ぜひ傍聴にお越しください。

問い合わせ みどり市議会事務局 ☎ 76-1970



市議会選出の各種機関や団体の委員

名称	氏名
監 査 委 員	杉山 英行
農 業 委 員	高草木良江 須永 信雄
桐 生 地 域 医 療 組 合 議 会 議 員	高草木良江 宮崎 武 須藤日米代 新井みゆき
群 馬 県 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 議 会 議 員	伊藤 正雄
民 生 委 員 推 薦 会 委 員	大澤 映男 今泉 健司
都 市 計 画 審 議 会 委 員	上岡 克己 田部井多市 荻野 忠 金子 實
青 少 年 問 題 協 議 会 委 員	今泉 健司 深澤 輝彦
国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会 委 員	常見 詔子 古田島和茂 杉山 英行 武井 俊一 須藤日米代
社 会 福 祉 協 議 会	理事 大澤 映男 評議員 杉山 英行
障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 運 営 委 員	宮崎 武

会 派 名 簿

名称	氏名
市 政 ク ラ ブ (5 名)	◎椎名 祐司 荻野 忠 須永 信雄 田部井多市 深澤 輝彦
広 和 ク ラ ブ (4 名)	◎大澤 映男 上岡 克己 古田島和茂 武井 俊一
立 志 ク ラ ブ (4 名)	◎金子 實 阿左美 守 須藤日米代 今泉 健司
公 明 ク ラ ブ (2 名)	◎宮崎 武 高草木良江
日 本 共 産 党 (1 名)	◎常見 詔子

会派所属議員氏名の記載順は会派届に添付された名簿の記載順 ◎：代表者

議会改革調査特別委員会を設置

平成27年第2回定例会は、6月8日から6月29日まで22日間の日程で開催されました。

市長からは、教育委員会委員の同意をはじめ、一般会計補正予算など24議案が提出され、すべての議案を原案のとおり可決しました。

また、最終日には議会改革調査特別委員会設置の追加議案も可決しました。一般質問には18名の議員が登壇し、市政についていただきました。

議会議案

◆議会改革調査特別委員会の設置

人事案件

◆人権擁護委員の推薦

斎藤文雄氏（東町）

星野由美子氏（東町）

◆固定資産評価審査委員会委員の選任

大澤敏夫氏（笠懸町）

横塚榮三郎氏（大間々町）

吉原良榮氏（東町）

◆監査委員の選任

杉山英行氏（笠懸町）

◆教育委員会委員の任命

丹羽千津子氏（笠懸町）

市長提出報告

◆一般会計予算繰越明許費

繰越計算書の報告

◆太陽光発電事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

書

◆下水道特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

◆一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告

◆水道事業会計予算繰越計算書の報告

市長提出議案

◆介護保険条例の一部改正

◆過疎地域自立促進計画の一部変更

◆群馬東部水道企業団の設立（平成28年4月1日から、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町及び邑楽町の水道事業を統合

補正予算

し、水道事業の経営に関する事務を共同処理するもの）

◆平成27年度一般会計補正予算（第1号）（プレミアム付商品券販売収入2億1000万円の増額、人件費1423万3000円の減額、合併10周年プレイベント実施など）

◆同 国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第1号）（人件費122万8000円の減額）

◆同 国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算（第1号）（人件費の減額に伴う歳出予算の組み替え）

み替え）

平成27年度 各会計補正予算一覧表（6月補正）

	補正額	補正後の予算額
一般会計	▲2739万2千円	192億4260万8千円
特別会計	国民健康保険（事業勘定）特別会計	▲122万8千円 67億3478万1千円
	国民健康保険（診療所勘定）	0円 1億7130万0千円
	介護保険（保険事業勘定）特別会計	227万8千円 40億6272万2千円
	簡易水道事業特別会計	576万3千円 1億5万8千円
	下水道事業特別会計	▲414万2千円 10億1486万5千円
	富弘美術館事業特別	▲2万8千円 3億2076万6千円
	競艇事業特別会計	0円 1021億9406万6千円
水道事業会計	938万8千円	16億2394万3千円

◆同 介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）（人件費58万4000円の減額、システム改修委託料286万2000円の増額）

◆同 富弘美術館事業特別会計補正予算（第1号）（人件費2万8000円の減額）

◆同 競艇事業特別会計補正予算（人件費の減額に伴う歳出予算の組み替え）

◆同 簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）（人件費576万3000円の増額）

◆同 下水道事業特別会計補正予算（第1号）（人件費938万8000円の増額）

総務文教

常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月22日に開催した。

付託された議案

●過疎地域自立促進計画の一部変更

変更内容は、計画本文の事業計画に、地域材加工施設整備事業、観光施設の改修工事業、簡易水道配水管更新などの事業内容の追加及び、計画に掲載されている市道2級32号線（改良）事業などの実施年度と事業費の変更を行うもの。質疑討論もなく、挙手全員により本案は可決すべきものと決定。



市民福祉

常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月18日に開催した。

付託された議案

●介護保険条例の一部改正

介護保険法などの改正に伴う、第1号保険料に該当する低所得者に対し、平成27年度及び平成28年度における介護保険料基準額の50%である3万2900円を2万9600円に軽減したいというもの。

質疑は、低所得者の第1段階、第2段階、第3段階の方に対してどのように配慮したか。など質問あり。討論もなく、挙手全員により本案は可決すべきものと決定。



経済建設

常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月19日に開催した。

付託された議案

●なし

現地視察として、民間の太陽光発電施設設置に伴い、土砂災害の発生が懸念されている大間々町長尾根地内と高津戸地内の状況を調査した。

大間々町高津戸地内にて有害鳥獣による被害状況を地元区長などに確認し、調査を行った。

平成26年度に完成した、ながめ公園北門とわたらせ渓谷鐵道大間々駅前観光案内所を確認した。



議会広報特別委員会

所管事務調査報告

7月3日は、東京都千代田区の株式会社ジェイクリエイトで、プロの編集者から、議会だより編集について指導を受けた。



本委員会は、7月2日、3日の両日、所管事務調査のため、研修を実施した。7月2日は、千葉県「勝浦市議会だより」誌面リニューアルに至る経過などの研修をした。

説明では、市民が手に取り、読みたくなる広報誌づくりを、平成25年から2年かけて検討し、誌面のリニューアルを行ったとのこと。議会だよりを幅広い年代の市民に読んでいただくために、文字数や文字の大きさ、写真、イラストの使い方などについて意見交換を行った。



議会だよりは、市議会の活動を市民に伝え、情報発信の要であること。委員は、読みやすい誌面をつくり、伝えることを基本として、読者を意識しているか。また、原稿づくりの基本として、「議会用語」から「一般の言葉」への翻訳はできているかなど説明を受けた。みどり市議会だより改善のポイントとして、画像のトリミングや配置、誌面デザインの変更などについて助言を受けた。

Q 第2子の財政負担は

A 約1億4000万円

阿左美 守 議員



問 みどり市の対象人数は保健福祉部長 全体で1341人、第1子が404人、第2子549人、第3子388人だ。

問 無料化になった場合、第2子の財政負担は。

保健福祉部長 第2子だけの場合は、約1億4000万円。第2子以降では、約1億7400万円になる。

問 子育て支援、弱者支援かについて調査した結果は。

保健福祉部長 経済状況において、応能負担の原則により保育料設定の考え方や整合性を検討する必要がある。

問 今後、子育て支援対策室の設置の考えは。

保健福祉部長 平成27年度4月から「子ども子育て支援新制度」が新たに始まり、県内他市の保育料や子育て施策とのバランス、子育て支援サービスを必要とする市民の経済的負担を、引きつづき調査していく。

問 国道50号線バイパスの進ちょく状況は。

都市建設部長 みどり市から前橋市間は約12km。進ちょく状況は全工程の約12%、用地買収率約7%だ。着工後、おおむね10年の完成予定である。

問 太田藪塚インターチェンジからの西部幹線道路の完成予定は。

都市建設部長 今年度、当初予算約4億7000万円、平成26年度末の事業進ちょくは約65%、用地買収約87%、平成29年度末、供用開始予定になっている。

問 「道の駅」設置にかかる国県補助金は。

副市長 道路部分や駐車場、トイレ、情報提供設備など、国土交通省所管の社会資本整備交付金が対象になる。レストラン、農産物直売所など、補助事業メニューを

活用して整備していく。今後よく研究する必要があると考えている。

問 「道の駅」設置は実現可能な事業だ。

市長 道の駅制度は、約20年が経過している。現在、全国約1040カ所あり、成功例だけではない。成功すべくリサーチし、準備をする必要があると思う。地域や関係機関などで研究会を作りながら検討したい。



Q 災害時要援護者避難支援個別計画台帳とは

A 具体的な避難や支援の方法を記入した資料

須藤 日米代 議員



問 小学校での英語教育の必要性は。

教育部長 平成25年に、3、4年生の外国語活動の実施

と、5、6年生の英語教科化の提言を受け、みどり市も英語教育の強化を推進していく。

問 あずま小学校が英語についての教育課程特例校となった経緯と理由は。

教育部長 小規模校の特徴として、互いに深い人間関係が構築され、また中学校と隣接し各分野において連携がとれている。東町は小、中一校ずつで、教育課程で

の継続がしやすい。

問 英語についての教育課程特例校をみどり市全体の小学校に広げる考えは。

教育部長 あずま小学校で3年間のモデル校実績を考慮し、今後検討する。

問 英語科の新設による小学校、中学校の連携は。

教育部長 東町の小学校、中学校は、日頃より運動会その他の行事を合同で実施しており、職員の意思統一な



新井 みゆき 議員

Q 女性が活躍できるみどり市に A これからも積極的に登用していく

問 旧花輪歯科診療所の再開は。
副市長 再開に向け調整を進めている。大きな課題は、医師の確保と施設の整備だが、前に進めるために鋭意調整するよう指示している。整備費はどれくらいか、どこまで支援するかなど、具

体的に進め、早期に再開できるように取り組んでいく。
問 空き店舗、空き家対策の進ちょく状況と今後の取り組みは。
産業観光部長 行政だけではなく、商工会などの連携や専門家からのアドバイスを受け、具体的に検討会議

どが進んでいる。
問 英語特例校を活用した、地域活性化の考えは。
教育部長 児童が英語に積極的に取り組む成果として、地域の活性化や、小規模校としての将来展望を視野に入れた取り組みの一助になればと思う。
問 災害時要援護者避難支援個別計画台帳とは。
保健福祉部長 災害発生時に、高齢であったり障がいを持っている人など、自力での避難が困難な人を、災害時要援護者として、一人一人に対する具体的な避難

や支援の方法を記入した資料である。
問 東町の過疎地有償運送事業を充実させたいと答弁があった。現在もその方針か。
総務部長 現状でも継続的に環境整備に努めている。
問 グループ28の現状は。
東支所長 登録者数、利用者数とも、着実に増加している。
問 今後の取り組みやドライバーの高齢化の対策は。
東支所長 事務員確保を最優先に体制作りを整えたい。えで、ドライバーのPR活



動および応募活動に積極的に取り組む。

を立ち上げ、スピード感をもって進めていく。平成27年6月には第1回の会議が予定されている。
総務部長 空き家の登録制度があるが、維持管理、安全管理を含め対策が急がれる。市も情報を収集し、どういったものが求められているかを検証し、積極的に行う。また、これまでにも情報を発信してきたが、活用や対応が明確に示せなかった。多方面にわたって情報を共有し、市全体として対応ができるよう広めていきたい。
問 平成28年3月は市制10周年。記念事業の概要や予算は。
総務部長 事業は大きく3つになる。ひとつは、市民が企画立案する公募型の市民提案事業。みどり市民の共催事業。市制施行10周年を冠した事業。これに市単独のものも加わっていく。予算は精査していないが、平成27年度はPR用資材購入代、記念講演代を含め約450万円ほど計上し、イベントとして約120万円計上している。
問 女性を政策方針決定の場に。
市長 意識して女性の登用を行ってきた。以前は、副市長、教育長も女性だった。女性ならではの視点、女性だからこそできるというポジションもあるので、これからも積極的に登用していく。また学校においても、男女共同参画社会が浸透してきた。背景を見ると、まだまだ進んでいないと考える。男女差別なく、能力がある者を登用し、結果を出してもたいたい。まだ理想の社会になっていないので、これからも意識し努力していきたい。



※グループ28…桐生市、みどり市で過疎地有償運送事業を行っている特定非営利活動法人。

Q 新市建設研究会の課題は

A 共通する課題は109項目

杉山 英行 議員



課題については、109項目で、桐生市62項目、みどり市47項目で相当課題はある。

副市長 調査研究の中でサービス水準の違いがある。両市共通して、庁舎の老朽化、人口減少対策、公共交通は交通弱者の移動対策、バス接続、駅の連結の問題

問 事務事業の内容と取り組み状況は。

総務部長 5つの研究項目がある。①行政サービス水準②共通課題、地域の抱える課題解決③都市経営④一体的に考えた都市デザイン⑤地方中枢拠点都市制度に対応した地域のあり方である。

問 新市建設研究会の課題は。

総務部長 市民生活の重要度、関心度の高いもので、サービス水準については、510項目で、桐生市261項目、みどり市249項目の課題がある。共通する

問 今後の方向として、3年以内の合併とは市民の声を無視しているが。

市長 任意合併協議会のことは全く分らない。私は3年で辞めるが、桐生市との関係上、誠意をもって対

Q 優遇制度の見直しを

A 意見を得て検討していく

上岡 克己 議員



問 イノシシやサルなどによる農作物などへの被害状況はどうか。

産業観光部長 イノシシ、ニホンザル、ニホンジカに

応しているが、法定協、任意協も考えていない。今後の展開によっては、住民投票もある。それまで、善しあしの説明をしたい。

問 公約の3期12年との関連は。

市長 亀山市長の思いだけで、残り3年を意識している。私の気持ちに変わりたい。将来にわたって持続可能な豊かなみどり市に大所、

よる被害は、平成24年度、43ha、約1750万円、平成25年度、36ha、約1470万円、平成26年度、35ha、約1400万円の被害状況だ。

問 有害鳥獣の行動範囲は広く、生態系を考えると、日光市、みどり市、桐生市は、広域的な連携が必要になる。

産業観光部長 有害鳥獣対策として、実践面での広域連携は取っていないが、相

高所から見えていきたい。



互連携を密に取る対策を検討する。

問 猟友会、捕獲隊員が高齢化し、後継者不足だが、補助金など優遇制度の見直しを考えるべきと考えるが。

産業観光部長 市民生活の安全性を維持向上させていくうえで、有害鳥獣捕獲隊などの活動は、欠かすことはできない。捕獲実施体制の維持、整備を図ることは重要と考える。捕獲隊の意見を得ながら優遇制度を検

問 介護車両購入費等補助金制度は、突然の改正と言わざるをえない。見直しに



宮崎 武 議員

Q 介護車両購入費等補助金制度は A 福祉の後退とはならない施策を継続

ついて群馬県より協議はなかったのか。

保健福祉部長 平成26年7月に担当者のアドレスに群馬県より改正案についての配信があったが、部内での協議までには至らなかった。
問 平成26年度までの上限100万円の助成金を10万円にされては、介護や障がいのある方は、困惑し、がつかりもするのではないか。

みどり市独自の施策として激変緩和措置をとるよう強く要望する。
副市長 福祉の後退とならないよう、2年間を目安に平成26年度まで行っていた施策の上限100万円を継続して行う要項を設置する。
問 市道1298号線のガードレール設置事業だが、平成23年度から開始し、約1キロ区間で約200mし

か設置が進んでいないのはなぜか。
都市建設部長 既存の物を含め、現在までに約330mの設置ができています。
問 設置に際して当初から要望していたが、高さがあって危険な東側からではなく、高くない西側からの設置なのか。
都市建設部長 東側は、天端の幅が少なく施工しづらく、費用が高額となる。
問 高さがあって危険なために設置をするガードレールではないか。工法や費用面の話が先行では困る。今後は、東側も進め両端から設置するよう要望する。
副市長 ガードレールはもちろんだが、歩道の設置も視野に1298号線そのものを幹線道路と捉えて考え方を変えていく。
問 1298号線西側T字路、死亡事故多発現場の改修を早期に要望する。
副市長 線形を含め早期に対応する。
問 国道50号を横断している児童がいるが、横断歩道橋の設置はできないか。



都市建設部長 昭和30年代から整備が進み、老朽化に伴い横断歩道橋の撤去推進を行っている経過がある。
問 現在学校が指定している通学路があるが、安全対策を要望して2年以上経過したが対策は整ったのか。
都市建設部長 現在までに、市道の外側線を広くし、安全歩行のためのポールを設置し、暗いといわれたアンダーには、LEDライトも設置した。
宮崎 3年目にかからないよう児童の安心安全対策を推進してほしい。

討していく。
問 空き家、空き地対策をどのように考えているか。
市民部長 賃貸や売買による活用を促し、予防的な施策を長期的な視野に立ち、戦略的な取り組みをしていることが、大切であると考える。
問 空き家、空き地対策について、部局による連携体制は。
市民部長 空き家に関する政策を総合的かつ計画的に

実施するため、市の部局にまたがり、関連する内容については、「空家等対策の推進に関する特別措置法」にそった総合的な体制づくりを進めている。
問 地域住民や関係団体など幅広い人たちからなる協議会組織をつくる考えは。
市民部長 現在は、未定だが、空家等対策の推進に関する特別措置法で示している範囲になると思うが、施策を講じていくためには、



協議会組織は必要である。

※空家等対策の推進に関する特別措置法…倒壊の恐れや衛生上の問題がある空き家に対し、市町村長が所有者に撤去や修繕などの命令や強制執行などができることなどを定めた法律。

Q なぜ再検討としたのか

A 丁寧な説明をしたい

荻野 忠 議員



問 笠懸小学校の分離新設

案で、平成26年4月に教育委員会からは、A案の笠懸町6区と7区の周辺が学校区適地との結果報告があったが、なぜ再検討としたか。

市長 教育委員会から丁寧な説明をしたいと申し入れがあった。

教育部長 事務局の対応の

不手際もあったと反省している。

問 再度、A案を含めた同

じ4つの案で、学区を対象に説明会を行うが、大きな課題として、行政区の分断、通学距離や学区編成、出生数の減少などがある。学校

建設にかかる事業費は、約30億3000万円としているが、周辺のインフラ整備費、道路、下水処理など、経費が不透明だ。この再検討している一年間で、算出できたのか。建設地を決定してから、補正を組むようでは、今の時代許されないと思う。

教育部長 地元での説明会

や建設地が選定された後、これらの課題については、検討し報告したい。

問 新設小学校の人件費を

含めた維持管理費の推計は、

教育部長 500人規模と

すれば、年間で約5000万円必要だ。

問 大規模校の分離に理解

を示している市民は多いが、新しく学校を建設すること

には、疑問を抱いている市

民もいる。多額の税金を使

うため市民の理解を得る必

要があるが。

教育部長 候補地が決まっ

たなら、関係する団体や組織に対して、課題の検討や予算額などを丁寧に説明していきたい。

問 人口125万人のさいたま市では、「箱物3原則」を宣言した。新しい施設建設に取り組みず、今持つて

いる施設を有効活用する、という内容だが、新しく

同様な考えを持っている。

Q 東部広域の中で都市基盤整備を考えては

A 持続可能な地域の仕組みが大事だ

椎名 祐司 議員



問 群馬東部広域水道事業

は、平成28年4月1日、3市5町（みどり市、太田市、館林市、板倉町、明和町、

千代田町、大泉町、邑楽町）の給水人口、約44万5000人で、その事業がスタートする。水質の良い水源として、みどり市はどのように位置づけられていくのか。

都市建設部長 みどり市の

水源は、この広域全体の最

上流に位置しているので、

工場などの排出物の影響を

受けない良質な水源となっ

ている。みどり市の水源の

水道水が他地域へ輸送されることは予定していないが、将来は、その活用も有効であると考える。

問 事業を推進するにあた

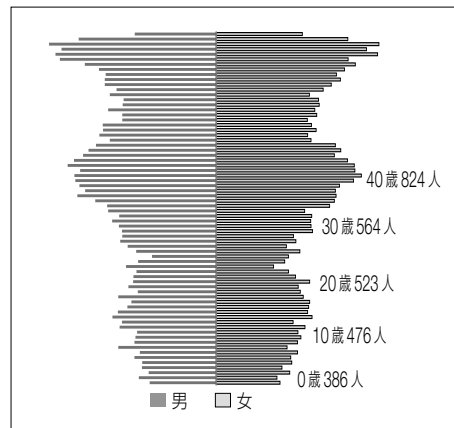
り、3市5町を構成団体と

した、群馬東部水道企業団

が一部事務組合として設立

される予定となっている。

今後、一部事務組合から撤退したり、新たに一部事務組合に加入する自治体が出た場合、新設交付金である



みどり市年齢別人口グラフ 平成27年4月末



深澤 輝彦 議員

Q 大間々6丁目交差点の道路改良は A 今後も引き続き県に要望していく

生活基盤施設耐震化等交付金の活用と整備計画については、どのような影響が出るのか。

都市建設部長 新設交付金事業の進行中に、構成団体が離脱するということが起きた場合は、ペナルティがあると考えられる。また、一部事務組合への新たな加入については、構成団体より認められ加入したとしても、現時点で東部広域にかかると交付金事業に加える変更は難しいと考える。

問 人口減少のなか、群馬東部広域水道事業を契機と

した、大きな将来ビジョンを描いていく必要があると思う。今後、東部広域という枠組みのなかで、地方都市としての都市基盤整備を考えていくことについては、**市長** 仮に、桐生市と合併した場合、人口約17万人で国の示す中核市にならない。中核市には人口20万人が絶対要件となり、それをクリアしないと特例や県や国からの事務移管もない。東部広域は命の水を共有する意味では文化も歴史もそう変わらない。みどり市単独ではなく、少なくとも30年先



を見据えた持続可能な地域としてその仕組みをつくるのが大事だと考える。

問 長年の懸案事項である大間々6丁目交差点の改良事業は、平成25年6月議会ですり上げられた。その後の市の対応は。

都市建設部長 桐生土木事務所に相談しているが、優先順位の高い複数の事業が進行中だ。今後も引き続き

県に要望していく。

問 平成27年3月議会での答弁で、桐生土木事務所では、地権者の同意を得られれば事業化していきたいとのことだが、地権者とは話をしていくのか。

都市建設部長 この路線は、都市計画道路であり、まだ

事業着手という段階ではないので、地権者には当たっていない。

問 平成25年の本会議で、この事業が進まない理由として、第1に事業主体が県であること、第2にこの路線が都市計画道路であることなどが答弁されている。

この道路の都市計画決定は昭和34年であり、何十年も前の計画に現在も拘束されているのはいかがか。

都市建設部長 該当する地権者にとっては、都市計画決定からこれまでの間、長年にわたり建築制限がされてきた経緯もあり、計画変更すること、計画からはずれた際の影響は大きいものと考えている。

問 県が策定した「はばたけ群馬・県土整備プラン」には、平成34年までの予定事業が掲載されているが、この交差点の改良は予定に入っていない。みどり市単独でも事業に取り組むことができるのか。

都市建設部長 市単独の改良は暫定的なものになり、県の事業化のときに再度の



用地取得や警察協議などが必要となる。市単独の暫定形ではなく、県への次期事業要望時に優先的に事業化を要望する。

問 県頼みでは、事業が進んでいかない。みどり市でほかにできることはないのか。

市長 この場でこの道路改良を約束することはできないが、個別具体的に研究する価値はあると考える。

Q 東町地域づくり協議会とどうかわるか

A しっかりかわる

古田島 和茂 議員



問 「東町地域づくり協議会」が組織されているが、その目的について、どう認識しているのか。

東支所長 地域の振興計画を策定し、現在の東町の状況を考え、魅力あるまちづくり、特徴を生かしたまちづくりに向かっている。

問 支所として、東町地域づくり協議会とどうかかわっているのか。

東支所長 平成27年度から東支所の所掌事務として、明確化され、担当は、東市民生活課で、職員2名体制だ。協議会から中間報告を出されている。

問 東町は市内で唯一、過疎地域自立促進法の適用を受ける地域である。魅力あるまちづくりを推進するためには、市役所内に専門の「課」の設置や、定住促進条例の再考など求められるが。

東支所長 「課」については、現状の職員の柔軟な支援で対応したい。定住促進については、現場の声を聞く中で、対応を考えていく。

問 東町に危機感を持っているか。

市長 市全体の中でも、より危機感を持つ地域として肌で感じている。まったなしで施策を進め、地域の皆様の知恵もいただきたい。

問 東公民館の利活用は。

教育部長 地元の意見に沿った方向で活用する。エアカンなどの環境整備については、調整会議を開催し、手続きを進めていく。

問 社会体育館の利用者増

に向けての施策や施設の不具合はどうか。

教育部長 まず、利用者が快適に利用できる方向を模索している。施設の不備については、社会体育施設の長寿命化、老朽化対策の中で検討し、過疎地域自立促進計画の優先課題として位置付ける。

Q 執拗な合併申し入れに対する真意は何か

A 改めてこの本会議上で述べる真意はない

海老根 篤 議員



問 市長の市政運営の「肝」とは何か。

問 童謡ふるさと館の今後のあり方は。

教育部長 平成26年より、「童謡ふるさと館を考える会」を組織し、現在検討中である。今後は東町地域づくり協議会の意見、そして行政の考え方も加え、3者で方向性を出していく。

市長 市政運営で念頭に置いているのは、全ては市民の幸せのためを基本にしている。

問 市長はみどり市の誕生にどのように関与したのか。

市長 平成16年2月に当該合併協議会の顧問に就任した。平成17年3月に知事が県議会定例会に提出した同合併議案を審議した。



問 みどり市の誕生由来をどう理解し、2町1村をどう一体化してきたか。

市長 平成25年から平成29年までの市のマスタープランにあるとおりに理解し、努力してきた。

問 みどり市民の安全安心の強化のためにどう努力してきたか。

市長 全小学校にガードマ



常見 詔子 議員

Q 国保税の引き下げで資産割の見直しを A 広域化されるまで現状維持

問 国保税の引き下げで資産割の見直しを考えてはどうか。
市民部長 国保会計は収支状況に余裕がなく、基金もそんなに多くないので、広域化されるまでは現状維持していきたい。

問 「国保税の引き下げを求める請願書」が平成26年12月に「国保税を引き下げ住民の会」から提出されているが、どのような回答をしたのか。
市民部長 1664筆の請願署名を受けた。平成27年2月17日の国保運営協議会に報告をした。回答につ

いては、6月30日の国保運営協議会で回答の案を報告し、その後代表者に伝える。
問 国保加入世帯の失業や病気など所得激減に対応する市独自の施策は。
市長 私も承知しているが、国保の運営を安定的に継続させ、サービス水準を維持するには厳しいと考える。



問 平成26年4月の市長3期目の抱負で、合併について語っているが。
市長 桐生市側が行動を起こせば、誠意をもって対応したい。私自身が公約しているわけではないので、話が進めば当然、市民の判断を仰ぐことになる。

問 桐生市との合併の必要性やメリット、市民の合意を得るために、どのようにしていくのか。
市長 任意合併協議会の設置申し入れは平成26年5月にあり、今回改めて桐生市長が任意合併協議会の申し入れに來たが、状況は激変してい

ない。前回は「新市建設推進研究会」の設置という結論で、2回目の事務レベルでの協議をおこなった。
問 みどり市の合併9年間の検証をしては。
総務部長 我々も一度、合併を経験した。これから新市建設研究会のなかで、もし一緒になったら税金はどうなるのか。国保税はどうなるかなど関心の高いところを協議し、このようにな

る。このようにするにはお金が掛かるなど明確にし、市民に正しい判断をしてもらいたい。
常見 桐生市長は3年以内に合併すると言っているが、判断できる状況にはない。合併は白紙にしてはどうか。

を配置するなどの努力をしてきた。
問 桐生市の、9年目に入る執拗な合併申し入れに対する行動の真意は何か。
市長 改めてこの本会議上で述べる真意はない。今まで各議員やマスコミに話してきたこと、それが全てではない。市議会や市民の意見をきちんと感じ取った上で判断する。合併については、当然白紙である。

問 10、20、30年と市を持続するために、今専念しているのが一体化だ、との市長の考えは変わっていないか。
市長 全ては市民のためということだ。



市長 市長として抵抗があったし、地元県議を通じ県にも働きかけたが、私の力の及ぶ範囲ではなかった。
問 責任は感じるか。
市長 結果において責任を負うし、評価は甘受する。

長は変わらないか。
市長 全ては市民のためということだ。

大澤 映男 議員



問 みどり市が単独で、市民サービス低下を起こさない状況は、あと何年か。

総務部長 人口減少により、

それぞれの自治体が対策を講じている。状況が改善されなかった場合、いずれかの時点で、市民サービスが低下することは考えられる。近い将来ではないにしても見直しを迫られる状況が考えられる。本市の存続が半永久的に維持されるとの判断は難しい。市民サービスの維持を長く続ける努力をするが、将来的には非常に難しいと認識している。

問 近隣市の賛同を得られ

れば前橋、高崎に匹敵する都市をつくれたら、と思うが、市長の考えは。

が、市長の考えは。

市長 大所、高所からの発言と受け止める。当然、全ての可能性を排除しないで考えたい。選択肢の中の一つとして考えるなら、桐生

みどり、太田の3市で人口規模が40万人くらい。前橋高崎を抜き、群馬県ナンバワンシティーになる。邑楽郡5町を含めると多分50万人を超え、政令市になると考えると夢は大きく膨らむ。特例市と政令市の違いをあえて言うならば、比較にならないくらい政令市の権限は強く、ほぼ県と一緒に。群馬県の中にも一つ強力な求心力を持った市ができることになる。言い換えれば自己完結できる市ができ、トータルとして市民サービスが向上する。全てのものがその市の中で完結できる。非常に魅力あ

る設計だと思う。桐生市、太田市、館林市、邑楽郡ときちんと視野に入っている」と明言させて頂く。連携を近隣市とも諮りながらより良い方向を目指し、市民が希望するのであれば舵を切り、その方向に向けて全力

で取り組む。
問 15、6年
のにみどりナ
ネタにして参
ない。夢のま
市を築くよう
て頂きたい。
り市長の構想
生市長に伝へ
えは。
市長 公式な
であるみどり
会において、

問 15、6万人都市を作るのにみどり市を選挙公約の

から意見や質問があつたことを近いうちに必ず、桐生市長に伝える。

市長 公式な場所
であるみどり市議
会において、議員



Q 終活が問題となると考えるが

A 地域包括ケアシステムで進める

須永 信雄
議員



問 みどり市の最新の平均余命と元氣年齢の差と人数は把握しているのか。

保健福祉部長 男性 1・55

年、女性3・25年となっている。人数は社会情勢の変化で増加しており、平成26年度のデータだが1536人となっている。

問 将来動向の推測と対応

策はできているか。

保健福祉部長 推計までは
できていない。厚生労働省
のデータでは平成13年と平
成22年を比較すると平均寿
命と健康寿命の差は広がっ
ている。行政の支援や地域

の中での支え合いが必要だ。

平成14年頃より「終活」

という言葉で「人生の終わりのための活動」がメデイアなどにおいても取り上げ

られるようになった。みど

り市は平均年齢が44・65歳

と県内35市町村中28位だが

将来急速な高齢化が進むと

考える。みどり市でも今後

は終活が問題となると考え

るが市長の所見は。

市長 終活という言葉は重

※地域包括ケアシステム…団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する仕組み。



今泉 健司 議員

Q 消防団協力事業所表示制度を制定してはどうか A 課題はあるが良い提案であると考ええる

問 現役消防団員にアンケートなどを行い、消防団員増加策や地位向上策、市として協力方法のあり方などを聞いてはどうか。

危機管理監 分団長会議などを通して検討していきたい。

問 消防団員確保対策協議

会を創設する考えはあるか。

危機管理監 先進地の事例を参考にし、協議していきたい。

問 次世代への消防団員周知活動として、小学校や中学校で特別講義などを行うてはどうか。

危機管理監 消防団員の負

担にならないよう慎重に検討していきたい。

問 機能別消防団員制度創設や消防団員在職年数などの議論を行ってはどうか。

危機管理監 機能別消防団員制度創設には難しい面もあるが、消防団員在職年数の在り方や消防団員確保対策については検討していきたい。

問 市の職員に協力を求め事業所単位の消防分団創設を考えてはどうか。

危機管理監 先進地事例を参考にし、消防団幹部からアイデアを得ながら協議し、本市にあった組織づくりを考えたい。

問 早期に消防団協力事業所表示制度を制定してはどうか。

市長 企業の社会貢献やイメージアップに効果があると考ええる。課題はあるが良い提案であると考ええる。

問 登録制でも良いと考ええるが、消防団員に火災発生情報メールを配信することはできないか。

危機管理監 今後、配信の方法や拡充などを考え、必



要に応じ予算なども含めた検討事項であると考ええる。

問 市内の戦争体験者の方々に貴重な話を聞き、その話を基に小中学校で平和教育を行ってはどうか。

教育長 学習に取り入れることは重要であると考ええる。教育的中立性に配慮しつつ、学習で生かすことができるよう検討したい。

問 本市の小学生や中学生に主権者教育学習の充実を図ってはどうか。

市長 重要であると考ええる。生徒や児童だけでなく地域、学校、家庭も含め、主権者教育について聞かれた大人も返答できるような対策も必要である。

いものがある。介護保険の創設から15年を迎えることになるが、中負担、中福祉という形で進められ、成果も出てきている。今は地域包括ケアシステムの中で進めていきたい。

問 耕作放棄地が周囲に及ぼす影響が苦情となり、一種の公害とも言える状況もある。耕作放棄地がおよぼす周辺地域住民の生活や営農環境への悪影響は、病害虫、鳥獣被害の発生、雑草の繁茂などがある。

市民部長 市民から寄せられる苦情の中で、介在畑や

空き地については生活環境課で対応している。農地に関する苦情は、農業委員会が対応している。原因者と苦情者の利害関係があり、行政としては通知や口頭で所有者に依頼しているのが実情だ。

問 国から県への指導により「農地中間管理機構」が発足した。生活環境・営農の後継者不足など、様々な障がいがある。持続性のある営農への支援は。

市長 新規就農者確保の支援、農地中間管理機構と連携した農地の集積、有害鳥



獣の捕獲などの継続で、本市にあった取り組みを行う。

※介在畑…農地転用許可を受けたが、農地のままの状態にある土地。

Q 給食費の無料化は考えているか

A 議論する価値はあると思う

田部井 多市 議員



が市が指定する11金融機関での手続きが可能になり、利便性が向上する。4点目、学校現場で徴収業務がなくなり、教職員が本来の業務に専念できる。もう1点の私会計時滞納状況は、金額で約679万7500円、件数267件である。

問 平成27年4月より学校給食に公会計を導入したが、その意義と目的、公会計導入前の滞納状況は。

教育部長 公会計への導入の意義と目的は4点ほどある。1点目、給食費を市の予算に位置づけることで予算、決算、監査などにより

市の会計ルールにより、管理運用するので、より透明性、公平性が確保できる。2点目、食材購入費が当初予算で確保できるので、年間をととして計画的、安定的に給食を提供できる。3点目、これまで学校が指定する1金融機関のみだった

Q 既存水路の活用は

A 水路築造の経済比較を検討

武井 俊一 議員



問 笠懸町久宮の国営農地防災事業関連雨水排水路整備の進ちよく状況は。

都市建設部長 平成26年度県道桐生伊勢崎線北側延伸263・3mの測量設計を実施。平成27年度は、ボックスカルバート敷設67mと舗装改修工事240mを予定。全体の完成は、調節池の設置や宅地造成による新たな冠水箇所の調査などを実施するため未定だ。

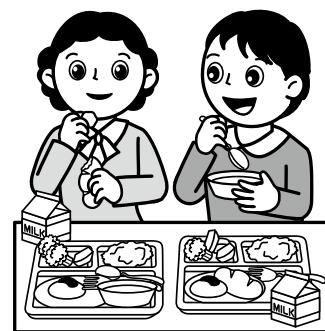
問 笠懸町久宮の西部幹線関連雨水排水路整備の進ちよく状況は。

都市建設部長 桐生大学南ちよく状況は。

都市建設部長 平成26年度は、みどり市分およそ1000mのうち、用地取得が完了した箇所を事業繰越して平成27年9月に完成予定。事業の完成は、平成29年度末を予定している。

※私会計…給食費を学校ごとに管理

※公会計…給食費を市の歳入、歳出の一部として管理



市長 給食費の無料化は議論する価値はあると思うが、教育か、また社会保障かその方向性をきちんと議論するのが前提である。

次回定例会(予定)

9月1日(火)から

午前9:30～

皆さんの傍聴をお待ちしています。

問い合わせ ☎ 76-1970



高草木 良江 議員

Q 返還免除型奨学金貸付制度を A 総合的に検討していくことが必要

問 地域包括ケアシステムを構築して行く中で、看護や介護、福祉を雇用し、若者の地域への定着に組み、地域の活性化に繋がらないか。千葉県印旛郡栄町では、Uターン支援金として、介護や医療系大学へ通学する学生に定期代や家

賃補助を支給している。みどり市も桐生大学や近隣の医療福祉系大学に学ぶ学生へ奨学金制度を創設し、若者の定住促進や大学卒業後、市内で働くことを条件に奨学金返還を免除する事業を実施しては。

教育部長 宇都宮市が若者

方のC2調節池関連は、平成26年ボックスカルバート295mを敷設。平成27年度は、桐生大学正面と東側道路に強化プラスチック複合管371m敷設予定。笠懸東小学校南方のC1調節池は、群馬県の事業により平成28年度末の供用開始予定で整備を進めている。みどり市では、平成27年度に公共下水道雨水排水計画を見直し、認可変更の手続きを進めている。平成28年度、実施計画を策定し平成29年度から雨水排水管路工事に着手し整備を進めていく。

問 雨水排水計画で既存水路の活用は。
副市長 笠懸町の雨水排水計画では、C1調節池流入付近で幅2m高さ1・8mのボックスカルバートを道路下に敷設する計画だが、阿左美水路を使うことにより流量の分担や軽減が可能と考える。排水路は、周辺からの流入を考えると、用地取得が可能であれば基本的に開水路であるべきと考える。このボックスカルバートを道路下4mに築造するのは非常に高額になる。用地取得をして開水路を築



造することの経済比較と水路流量の検討を指示したところだ。

の定着促進を図るため、定住を条件に返還免除型奨学金貸付制度を創設し、平成28年度から貸し付けを予定する報道があった。みどり市の奨学金制度に介護や医療などの人材確保や、雇用対策を目的とした要件を付け加えるには教育部だけの対応では限界がある。市全体の課題と捉えて庁内全体で総合的に検討していくことが必要だ。

問 平成19年度より「みどり市不妊治療費助成事業」を創設して今年拡充をした。この3年間の実績と助成拡充の詳細は。

保健福祉部長 年度ごとの合計は、126人が治療して38人、約3割程度が確定している状況。助成の拡充は、これまでの1年に1回で3年間を延長し、5年間でにしたい。

問 現在、少子化対策で県内の高崎市など8市町村が、無事な出産を望む夫婦の負担軽減のために、不育症の治療費助成をしている。みどり市も是非、導入をしてもらいたい。



保健福祉部長 不育症の原因は、子宮異常やホルモンの分泌異常、免疫凝固機能異常など多い。検査で原因が分かり適切な治療で8割以上の方が無事に出産できると言われている。また流産を繰り返すことで精神的なストレスが増大になることから相談業務の充実も図る必要がある。今後、他市の状況を見ながら検討したい。

市長 染色体検査や一部の抗体検査などは、医療保険の適用外となる。今後は不妊治療費助成と不育症を合わせて検討していくことが大事だ。



笠懸町
田中てる子

地域への思い

埼玉県大宮市から笠懸町に引越して約32年になります。笠懸町に来た当初は、生ゴミを持って行くとカラスが見ていて、すぐ寄ってきました。今では、ゴミ袋も指定されており、きちんと整理してあります。地域のサークル活動にも参加し、夜遅くなる時など、LED化された防犯灯がとても明るくよいことだと思えます。高速道路が開通し、太田藪塚インターチェンジからアクセス道路の工事も進み、笠懸町もこれから開けていくと思います。

私は、平成27年度あずま小学校PTA会長になりました。本業をしながらの活動は大変です。特に、平日に休みを取るのは大変なことです。最近では児童に関する活動も土曜日、平日ならば午後7時以降の開催も多くなっています。できれば開催場所を何回かは東町に考えていただければ、自然の豊かな東町の良さをお見せできると思います。また、児童数も年々減少しており、当然ですが、保護者もPTA活動に参加せざるを得ない状況です。子どもたちのために親が頑張っている姿を見せる絶好の機会だと思います。是非、進んでご協力をお願いします。



東町
鯉渕 栄一

かわいい子どもたちの親として

私の住む高津戸は、大間々町中心部から東にあり、桐生市川内町に接し要害山の眼下に位置しています。要害山は、桜と新緑、雨に似合いの紫陽花、紅葉、静寂の雪景色など、四季折々の自然の香りが豊富です。「はねたき橋」から望む渡良瀬川の流れ、溪谷沿いには遊歩道も整備されて、崖下の清流と要害山頂からの風景は一見に値するほどです。幹線道路から山寄りに、あるいは川辺の方に散策すると、古碑などから古き時代の生活感、信仰心もうかがわれ、歴史の味わいを感じさせられます。小さい地域ながら、大きな曼荼羅の世界を感じることができ、この地が私は大好きです。



大間々町
河内 良範

空から高津戸を見てみよう

編集後記

平成27年4月26日の統一地方選挙で、みどり市議会議員20名が当選させていただきました。

市議会の新たな構成の中で、広報特別委員会も引き続き設置され、「議会だより第36号」の発行を迎えました。

6月に開催された、平成27年第2回定例会では、議員提案により議会改革調査特別委員会が設置されました。みどり市議会では、これまでの議会改革の取り組みで、議会基本条例や議員倫理条例の制定、タブレット型端末機の導入、議会報告会の開催など行ってきましたが、より一層の議会の活性化と市民に開かれた議会活動が求められています。

また、特別委員会では、みどり市の実情にあった議員定数の検討などにも取り組む予定です。

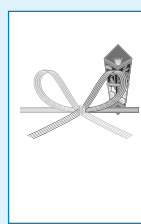
今後も、市民の負託に的確に応え、市民福祉の

向上と市勢の伸展に寄与する、みどり市議会の活動を、8名の委員で皆様にお伝えしてまいります。
(武井俊一)

寄付行為の禁止

議員はお祭りのときなどに、お金を寄付したり、お酒などを届けることを禁止されています。

有権者が求めてもいません。ご理解をお願いします。



編集委員

委員長 武井 俊一
副委員長 須永 信雄
委員 宮崎 武
委員 杉山 英行
委員 須藤 日米代
委員 新井 みゆき
委員 今泉 健司
委員 深澤 輝彦